

タランピシリン塩酸塩 250mg カプセル

溶出性〈6.10〉 本品 1 個をとり、試験液に水 900mLを用い、パドル法（ただし、シンカーを用いる）により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験開始 45 分後に溶出液 20mL以上をとり、孔径 0.45 μ m以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mLを除き、次のろ液 1mLを正確に量り、希水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 10mLとし試料溶液とする。別にタランピシリン塩酸塩標準品を約 14mg(力価)に対応する量を精密に量り、水に溶かし、正確に 50mLとする。この液 5mLを正確に量り、希水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 50mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、希水酸化ナトリウム試液/水混液 (9 : 1) を対照として、紫外可視吸光度測定法〈2.24〉により試験を行い、波長 253nm 及び 281nmにおける吸光度 A_{T1} , A_{S1} 及び A_{T2} , A_{S2} を測定する。

本品の 45 分間の溶出率が 80%以上のときは適合とする。

タランピシリン塩酸塩 ($C_{24}H_{23}N_3O_6S \cdot HCl$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times (A_{T1} - A_{T2} / A_{S1} - A_{S2}) \times (1 / C) \times 1800$$

W_S : タランピシリン塩酸塩標準品の秤取量[mg(力価)]

C : 1 カプセル中のタランピシリン塩酸塩 ($C_{24}H_{23}N_3O_6S \cdot HCl$) の表示量[mg(力価)]

タランピシリン塩酸塩標準品 タランピシリン塩酸塩 (日局)。